

地域おこし協力隊員が新たに2名着任しました



協力隊活動記 vol.96

<前職は大学生！新しく加わったおふたりのご紹介> 現在、和歌山県では『移住定住』『情報発信』『観光』『有害鳥獣対策』のミッションを持つ6人の隊員がそれぞれ活動しています。ここに、5月と6月から「サテライトオフィス誘致」と「移住定住」の担当者が加わりました。今月号は、この町で暮らすこと、新しく活動することを決めた2人をご紹介します。



たかた せな
高田 征那

【出身地】神奈川県 横浜市
【前 職】大学生 【趣 味】サッカー、ドライブ

はじめまして！5月1日より地域おこし協力隊『サテライトオフィス誘致』として着任しました、高田 征那です。

私は大分県の立命館アジア太平洋大学（APU）を卒業し、これまで学生団体の運営や地域活性化プロジェクトに携わってきました。学生と地域企業をつなぐ活動や交流イベントの企画・運営などを通して、多くの地域の方々と関わる機会をいただきました。

和歌山県では、サテライトオフィス事業や交流イベントの企画・運営、情報発信などを担当しています。地域の皆さまとのつながりを大切にしながら、和歌山県の魅力をさらに多くの人へ届けられるよう頑張っていきたいと思っています。まだまだ分からないことも多いですが、町の皆さまとの出会いを大切にしながら、和歌山県のために精一杯活動してまいります。見かけた際はお気軽にお声がけください。どうぞよろしくお願いいたします。



しろき とうき
城間 光輝

【出身地】沖縄県 浦添市
【前 職】大学生 【趣 味】カメラ、散歩、ゴルフ

はじめまして。6月1日より地域おこし協力隊として、移住定住支援業務を担当しております、城間 光輝です。2003年生まれの沖縄県出身で、高校卒業後は奈良県の大学に進学しました。田畑に囲まれて住むことに憧れて、大学卒業後の移住地を探していく中で和歌山県を知りました。お試し暮らし住宅に短期間滞在し、町での暮らし体験が自分が思い描いている暮らしのイメージと合致したので、このたび和歌山県に移住してきました。

まだ、和歌山県について知らないことばかりですが、地域の皆さまとお話ししながら、この町ならではの魅力や暮らしの良さをたくさん発見していきたいと思っています。また、移住を考えている方と地域をつなぐお手伝いができるよう頑張ります。町の中で見かけた際は、ぜひ気軽に声をかけてください！移住定住支援センターにおりますので、お近くに来られた際はぜひお立ち寄りください。これからよろしくお願いいたします。

「空き家と相続の無料個別相談会」を今年も開催します！

司法書士と担当の協力隊員が皆さんのご相談を承ります

第2回目は7月16日(木)開催です

時間 / 13:30 ~ 16:00

会場 / 和歌山県移住定住支援センター

事前予約制 / 1日先着4組 (1組30分)

※ 相談いただいた内容は、守秘事項として厳正に管理いたします。

<第1回終了> ご参加
ありがとうございました。

<第3回>
9月17日(木)

<第4回>
11月19日(木)

空き家と相続の / お申し込みはお電話またはメールから

無料
個別相談会

☎ 0968-79-7535

✉ nagomi.iju01@gmail.com

<担当/ 森田 (和歌山県地域おこし協力隊) >

町立病院からのお知らせ

問 和歌山町立病院リハビリテーション科 ☎0968・86・3105 (代表)



町立病院リハビリテーション科の紹介

町立病院リハビリテーション科では、ひとり一人の患者さんとそのご家族の意思を尊重し、医師をはじめとした病院スタッフ、ケアマネージャー、近隣施設と連携を図りながらより良いリハビリテーションを提供しています。

首、肩、腰、膝などの痛み、骨折などの整形外科疾患、脳卒中、認知症などの脳神経疾患など多岐にわたり、外来患者さん、入院患者さんのリハビリテーションを行っています。理学療法士5名、作業療法士2名、言語聴覚士1名が在籍しています。

理学療法とは

病気、けが、高齢、障がいなどによって運動機能が低下した場合に、運動機能の維持・改善を目的に治療を行います。物理療法（温熱療法や低周波療法など）を行い痛みの緩和を行い、筋力や関節の動きを改善させ、起き上がりや起立・歩行などの基本動作の再獲得を支援します。

作業療法とは

着替えや排せつ動作などの生活に必要な動作や家事動作、運転などの応用的動作の再獲得を支援します。また、物忘れ、認知症や高次脳機能障がい（脳の障がい）に対して脳の活性化を促し、脳と身体の協調性の再獲得を支援します。

言語聴覚療法とは

コミュニケーションに困難さが生じた場合に、言語理解・表出の訓練や構音訓練を行い、自分らしい生活が送れるよう支援します。また摂食嚥下（食べること）の困難さにも同様に対応し、レントゲンを用いたビデオ嚥下造影検査（VF検査）を行い問題点に対して治療を行います。

町立病院では、これら3つの療法にて総合リハビリテーションを提供しています。

リハビリテーションをご希望の際は診察時に医師へご相談ください。また、リハビリ目的の転院ご希望、他の病院退院後の外来リハビリなどのご希望がありましたらリハビリテーション科までお問い合わせください。

